

テーマ説明シート

テーマ	遊休地を活用した公共施設の脱炭素化の推進
-----	----------------------

担当部署	環境局環境保全部脱炭素推進課
テーマ概要 ・ 現在抱える 問題点や 解決したい 課題 ・ 想定する 提案（例）	【テーマ概要】 民間企業や団体が市内に所有する遊休地に PPA で太陽光発電設備を設置し、公共施設の脱炭素を推進する。 【現在抱える問題点や解決したい課題】 ・本市は、国から「脱炭素先行地域」に選定され、その一環として、公共施設の電力消費に伴う CO2 排出量実質ゼロに取り組んでいる。 ・公共施設でのオンサイト PPA や農地等でのオフサイト PPA などの取組を通じて再生可能エネルギー導入を進めているが、さらに脱炭素の取組を加速する必要がある。 ・公共施設の脱炭素の推進のため、追加でオフサイト PPA による再生可能エネルギー導入を検討しており、太陽光発電に適した土地を確保する必要がある。 【想定する提案（例）】 ・民間企業や団体が市内に所有する遊休地の貸出
関連する千葉市の取り組み	千葉市脱炭素先行地域づくり事業 https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/datsutanso/decarbonizationleadin_garea.html
市の財政負担	あり ・ ☐ なし ・ 今後検討
留意点等	・本市と連携する民間事業者が土地を借り受け、太陽光発電設備の設置を行う。 ・太陽光発電設備により発電した電力は、市内公共施設へ供給する。 ・土地の利用期間は 20 年間（工事期間除く）を予定。 ・必要面積は 8,000 m²以上（近接地であれば、土地が分割されていても可）。 ・土地の状況（起伏が激しい、日陰が近い、立木や残置物が多い、海岸に近い等）により、太陽光発電設備の設置が困難と判断する場合がある。
参考情報（HP等）	PPA 等の第三者所有による太陽光発電設備導入について（環境省） https://www.env.go.jp/page_00545.html